

令和7年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	大宮公園サッカー場
(2)施設概要	①所在地 さいたま市大宮区高鼻町4丁目地内 ②施設の設置目的 地域スポーツの振興及び地域の活性化並びに青少年の健全な育成を図るため。 ③施設の概要 サッカー専用スタジアム
(3)指定管理者	NTTグループ・オリエンタルコンサルタンツ大宮公園サッカー場マネジメント共同事業体
(4)指定期間、指定管理料	①指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日 ②指定管理料(直近2か年) 令和6年度62,706千円、令和7年度67,583千円
(5)施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 307,105人(前年度264,977人) ◇業務実施状況 ・施設維持管理業務 ・利用者受付業務 ・業務仕様書及び事業計画書に基づく業務 ②維持管理業務の状況 ●施設管理業務 工作物点検(安全点検:外観点検、雨水排水点検等)雨水排水設備、園内巡視等 ●運動施設管理 ・グラウンド・スタンド管理:芝生管理(芝刈り、サッチング、ブラッシング、転圧、施肥、土壌改良材散布、蒸散抑制剤散布、殺菌・殺虫剤散布、目土(砂)散布、エアレーション、スパイクキング、バーチカルカット、エッジカット、オーバーシード、ディボット補修、芝補植、散水、シート養生、ゴール設置・撤去、ライン引き等) ・法定点検及び定期点検:消防設備等点検、自家用発電機点検、建物点検、空気環境測定、ガス設備保守点検、音響設備保守点検、災害用井戸設備点検、自動ドア設備保守点検等 ・施設管理・点検:スプリンクラー設備、シャッター設備、監視カメラ、膜屋根、大型映像装置、照明塔、昇降機の月次点検、昇降機の定期点検、日常施設管理 ・施設清掃:定期清掃:床清掃、サッシ、ガラス清掃、照明清掃、消毒、スタンド清掃、スタンド特別清掃、日常清掃、トイレ清掃等 ●清掃管理 ・園内清掃(定期・日常清掃:園内、駐車場、落ち葉等) ・工作物清掃(休養、運動、便益、管理施設等) ・ゴミ処理(定期:園内、産業廃棄物等)その他(害虫駆除等) ●植栽管理・樹木管理(剪定、刈込等) ③その他の業務 自主事業の実施 【年1回実施】 ・ウエルビーイングライフスタジアム(DXを活用した体カテストや様々なスポーツ体験等が出来るイベント) ・全員集合!NACK5スタジアム大宮フェーズフリー防災フェスタ(地域・市民の方とともに「楽しみながら防災を学ぶ」をテーマとしたイベント) ・インクルーシブスポーツ&スポーツビジネスフェスタ(様々なスポーツを楽しむと共に、スマートかつサステナブルなスタジアムを楽しみながら体感できるイベント) ・手持ち花火イベント(スタジアムの魅力再発見及び地域との絆を深め活性化に繋げるイベント) ・清掃イベント 【通期イベント】 ・ウエディングフォト ・社会科見学 ・スタジアムツアー(スタジアムのアセットを活用したツアーの企画、運営) 【スクール事業】 ・スポーツ学童:スタジアムを活用した、小学生が放課後にマルチスポーツ体験できる新しいアフタースクール ・スクール事業:チアダンス等各種スクール事業の展開

(6)収支状況	収入(費目)	収入(金額)	前年度	支出(費目)	支出(金額)	前年度
	利用料金収入	64,023千円	(57,982千円)	人件費	8,000千円	(8,000千円)
	指定管理料	67,583千円	(62,706千円)	事務費	18,304千円	(19,169千円)
	その他	11,669千円	(12,037千円)	施設管理費	116,372千円	(105,556千円)
	【自主事業】					
	収入	3,889千円	(3,986千円)	支出	4,489千円	(3,986千円)
(7)利用者アンケート等による 市民からの意見・要望等 への対応	2月に利用者アンケートを実施した結果、施設全体の満足度は高く、「大会運営がしやすい」「芝生や競技環境の品質が高い」等の好意的な意見が多数を占めた。 その上で、「観客・応援者がより快適に過ごせるようにしてほしい」といった前向きな要望として、雨天時の屋根設置や応援団入替時の動線確保などの意見が確認された。 これらの意見・要望については、優先度を整理の上、関係者と連携しながら継続的なサービス向上に向けて検討・調整を行っていく。 スタジアムツアーではアンケートを実施し、令和7年度は満足度(非常に満足／満足)が100%(総数170件)となり、参加者から高い評価を得た。自由記述においても好意的な意見が大半を占め、安定したサービス提供が確認された。また、選手との交流や動画メッセージ等、選手を活用したコンテンツへのニーズも把握されたことから、サービス水準を維持しつつ、関係者と連携した企画検討を進めていく。 自主事業イベントの来場者アンケートでは、満足度は95%以上と高い評価を得た。自由記述においても肯定的な意見が多数寄せられ、体験機会の提供が来場者満足度の向上に寄与していることが確認された。案内表示や体験種目の周知に関する意見を踏まえ、導線改善と情報発信の工夫を行い、参加しやすい環境づくりと利用促進につなげていく。					
(8)その他	さいたま市ロケーションサービスに撮影地情報の掲載を行い、CM、DAZN公式SNSの撮影場所として、スタジアムを提供することでさいたま市のPRに寄与している。					

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
安全・安心で快適な管理運営を行う。	●建築物等保守管理業務 各種法令等を遵守し適正に点検等を行い、必要に応じて保守その他の措置を実施し、良好な状態を維持(定期点検、法定点検)することで、安心安全な施設管理を実施した。 ●清掃管理業務 定期的及び必要に応じて、随時、各種施設清掃、園内清掃、排水設備清掃、トイレ・シャワー・更衣室清掃、廃棄物処理業務、環境衛生管理業務等を実施し、美観維持に努め、清潔を保つ快適な施設管理を実施した。 ●保安警備業務 施設開館中の定期的な巡回、閉館前の施錠管理や閉館中の機械警備等を実施し、安心安全な施設管理を実施した。 ●サッカー場フィールド管理業務 市民の利用機会の創出とプロサッカーで求められる品質を両立、競技者の満足度を担保できるよう、利用頻度と維持管理コストのバランスに注視した維持管理を実施した。また、市民の利用機会の創出及び安全・安心で快適な管理運営を実施した。 ●植栽管理業務 5年間の管理計画を策定し、計画に基づき、目視による点検及び必要に応じた剪定等を実施した。倒木や落枝を防ぎ、利用者の安全を確保する管理運営を実施した。5年間の管理計画に加えて、根ぶくれによるブロックの浮きへの対策を行い、利用者の更なる安全性の向上を図った。倒木の可能性がある樹木について報告し、今後、対応に関しての協議を依頼した。 ●修繕業務 日常、定期的な点検等により、施設・設備等の破損、損壊、老朽化等不具合の早期発見に努め、修繕が必要な施設・設備について速やかな対応を実施した。 各所トイレ、各所照明、スプリンクラー等の修繕を実施し、安心安全な施設管理を実施した。
サッカーを核としたスポーツを活用したまちづくりを具現化すべく、管理運営を行う。	【フィールド】 プロチームである、RB大宮アルディージャ、及び、RB大宮アルディージャWOMENのホームグラウンドとして、チーム及びお客様に快適に利用いただけるよう、JVで円滑に連携し適切な管理運営を実施した。 ・プロリーグ以外にもプリンスリーグ、関東及び全国高等学校サッカー大会、Jリーグ選抜TR、スマイルプロジェクト(女子中学生のサッカー支援プロジェクト)等を開催。 【フィールド以外】 指導者研修会、審判講習会等の利用機会を創出した。 →J及びWEのプロリーグ、カップ戦に加え、日程や各種管理業務の調整等を行い、上記大会の開催や各種研修・講習会を実施し、開かれたサッカー場、サッカーを核としたスポーツを利用したまちづくりの具現化を推進する管理運営を行った。
サッカーを核としたスポーツを活用したまちづくりを具現できるような自主事業を行う。	【自主事業】 《イベント事業》 ・ウエルビーイングライフスタジアム DX活用・DX要素を踏まえた10種目の体カテストや10種目以上のスポーツ体験(スラックライン/バランスボール/スポーツダーツ/3×3/トイドローン/ライフキネティックなど)ができるイベント ・インクルーシブスポーツ&スポーツビジネスフェスタ アーバンスポーツ:スケボー、BMX、3×3等、パラスポーツ:ボッチャ、ブラインド、ロービジョン等 ニュースポーツ:スラックライン、スポーツダーツ等といった様々なスポーツを楽しめるイベントを開催し、多くの地域の方に来場いただいた。 《スクール事業》 ・スポーツ学童 公共施設であるスタジアムを核にした、子どもの健全育成と地域活性化を両立するスポーツに特化した学童を開始。BMX・スケートボード・プレイキン・3x3バスケット・ヨガなど、プロの指導者や地域スポーツ事業者と連携した本格的なプログラムを実施した。 上記のようなイベント、スクール事業等、サッカースタジアムを活用し、様々なスポーツを通じたまちづくりの具現化を推進する自主事業を行った。
施設の特徴を活かした教室やイベントを企画し、より多くの市民に利用される公園施設を目指す	RB大宮アルディージャの本拠地のサッカー場という施設の特徴を生かした自主事業として、 ・ウエディングフォト(サッカーファンやRB大宮アルディージャサポーターの方の結婚式の前撮り写真の場として利用) ・スタジアムツアー・社会科見学(普段の観戦時には見ることのできない控室等の見学ツアー(解説付き)) ・手持ち花火イベント(さいたま市には手持ち花火ができる場所が少ないとの声を反映して開催したイベント)等を企画、開催し、多くの方にご利用いただき多くの市民の方に利用いただける公園施設を目指す取り組みを推進した。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

【市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進】 ・J及びWEのプロリーグ、カップ戦の過密スケジュールの中、中学、高校、その他のサッカー大会の利用機会を創出すると共に、一般の方からのピッチの利用希望においてもさいたま市「天然芝サッカー場の利用に係る手引き」に基づき、適切に回答を実施することで、平等利用、市民サービスの向上、利用促進に努めた。 ・行政、市内企業、学校等と連携したイベント・企画（キャンドルナイト、さいたま市民の日無料開放デー等）を実施し、市民サービスの向上、利用促進等に関する取組みを実施した。 ・「ミュージアムヴィレッジ大宮」の連絡協議会に参加し、大宮公園サッカー場を含む大宮公園周辺の活性化及び市民サービスの向上、利用促進に努めた。（例：さいたま市内公共施設と連携したイベント（スタンプラリー等）に参画） 【経費の節減】 ・最大電力kwhの変更による電気代削減 ・軽微な修繕について職員による補修を積極的に実施することで経費削減に努めた。 【適正な管理運営の確保】 「建築物等保守管理」「清掃管理」「保安警備」「サッカー場フィールド管理」「植栽管理」「修繕」及び「PMO（＝プロジェクトマネジメントオフィス：JV全体を組織的に支援・統制する役割を担う）」業務において、JV各社で協定書、事業計画書、管理基準表等に基づき適正に管理運営を実施した。また、JV内で施設内の施設管理/清掃/芝管理等について定期的に打合せを行い、施設の使命の一つであるサービス向上に努めることで、適正な管理運営を確保した。
--

(2) さいたま市の評価（評価担当課：スポーツ文化局スポーツ部スポーツ振興課）

総合評価（B）※A～D 1 項目別評価 【市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進】 ・サッカー場の特色を生かしたウエディングフォトやスタジアムツアーの企画・実施、CM・SNSの撮影場所としての提供を行ったほか、防災フェスタや様々なスポーツ体験等ができるイベント、手持ち花火のイベント開催により、サッカー以外に市民の方も施設に親しむ機会を作り出し、地域活性化に寄与した。 ・スタジアムを活用したスポーツ学童やチアダンス等のスクール事業の開催により、サッカーの試合のない日にも施設を利用できるよう努めた。 【経費の節減】 ・電力の見直しや軽微な修繕は職員で行うなど、無駄のない予算執行を行い経費の削減に努めた。 【適正な管理運営の確保】 ・「天然芝サッカー場の利用に係る手引き」や協定書、管理基準表に基づいた施設点検等の実施や指定管理者内で定期的に打合せを行い、懸念事項の共有を図るなど適正な管理運営に努めた。 ・根づくれによるブロックの浮きへの対策を行い、利用者の安全性の向上を図った。 2 総合評価 ・サッカーに関する利用だけでなく、市内企業や学校等と連携したイベントを実施し、サッカー以外の市民の方も施設に親しむ機会を作り出し、地域活性化及び利用促進を図った。 ・サッカーの試合がない日であっても、スポーツ学童やスクール事業の開催、指導者講習会等への会議室の貸出を行い、開かれた施設として利用機会の促進を図った。 ・協定書や管理基準表等をもとに適正な施設管理が行われた。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

・利用者の安全確保、利用者の利便性の向上とサービス品質の向上 ・危機管理体制の再確認 ・情報セキュリティ体制の再確認
--